

福山港港湾脱炭素化推進協議会（第2回）の開催結果について

1 要旨・目的

福山港における港湾脱炭素化推進計画の策定に向けて、有識者、関係企業、関係団体、関係行政機関等で構成する「福山港港湾脱炭素化推進協議会（第2回）」を2月10日に開催したので、その結果を報告する。

2 現状・背景

2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、国際物流の結節点かつ産業拠点となる港湾において、

①水素・燃料アンモニア等の大量・安定・安価な輸入や貯蔵等を可能とする受入環境の整備

②脱炭素化に配慮した港湾機能の高度化

③集積する臨海部産業との連携等を通じて温室効果ガスの排出を全体としてゼロにするカーボンニュートラルポート（以下、「CNP」という。）の形成を推進するため、昨年度、「福山港港湾脱炭素化推進協議会」を立ち上げ、CNPの形成に向けて取り組んでいる。

3 概要

(1) 実施主体

広島県

(2) 開催日時

令和7年2月10日（月）13：30～

(3) 場所

広島県福山庁舎第1庁舎141会議室（福山市三吉町一丁目1-1）

※WEB併用

(4) 実施内容

ア 議事

（ア）アンケート結果について

（イ）福山港港湾脱炭素化推進計画（素案）について

（ウ）今後の予定について

（エ）意見交換

イ 構成員等からの主な意見

（ア）福山港に立地する鉄鋼業個社の事業所単位での取組が公表されていないことは理解するが、当該企業の全社的な中長期の取組については公表されているので、将来構想として計画に盛り込むことが可能かどうか検討していただきたい。

（イ）CO2排出量シェアの99%を占める鉄鋼業を除いた事業者における削減率が分かるような計画の策定を検討していただきたい。

ウ 構成員等

別紙のとおり

エ その他

(ア) 協議会の議事概要は、県ホームページにおいて公開する。

(<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/103/cnp-keikaku.html>)

(イ) 開催状況



協議会の開催状況

4 今後のスケジュール（予定）

令和7年6月：協議会（第3回）開催、計画策定・公表

別紙

福山港港湾脱炭素化推進協議会 名簿

(順不同)

役割	区分	企業名等
構成員	有識者	国立大学法人広島大学
	関係企業	J F E スチール株式会社西日本製鉄所
		ツネイシホールディングス株式会社
		日本化薬株式会社福山工場
		株式会社ひろしま港湾管理センター
		福山バイオマス発電所合同会社
	関係団体	中国地方港運協会福山支部
		公益社団法人広島県トラック協会
	関係行政機関	国土交通省中国地方整備局広島港湾・空港整備事務所
		広島県土木建築局
		福山市建設局
オブザーバー	関係行政機関	経済産業省中国経済産業局
		国土交通省中国運輸局
		環境省中国四国地方環境事務所
		広島県環境県民局
		広島県商工労働局
		福山市経済環境局
	経済団体	一般社団法人中国経済連合会